

情報公開用文書

2024年2月22日作成

研究課題名	膵がんの進展・治療応答性と腸内・口腔内・腫瘍内細菌叢およびその代謝産物との関連
研究の対象	平成17年10月1日から令和5年6月30日の間に、文部科学省科学研究費助成事業 学術変革領域研究「学術研究支援基盤形成」コホート・生体試料支援プラットフォームの支援活動において血清の採取、保管および研究利用に関する包括的な同意をされた方。 なお、血清は、生体試料支援プラットフォーム事業を行っている東京大学医科学研究所、支援活動にも基づく試料の提供を行う神奈川県立がんセンター、および横浜市立大学附属病院から個人を特定できない形式に変換され、直接北海道大学 遺伝子病制御研究所に送付されます。
バイオバンクから提供する検体	健常者血清 40人 検体採取日 2019年6月1日～2019年7月31日 2020年6月1日～2020年7月31日 2021年6月1日～2021年7月31日 2022年6月1日～2022年7月31日 2023年6月1日～2023年7月31日
研究目的・方法	【目的】本研究では、膵がん患者さんと消化器疾患のない健常者の腸内・口腔内環境因子および血清中因子を網羅的に比較することにより、膵がんの発症・進展と関連する因子を同定することを目的とします。 【方法】本研究では、文部科学省科学研究費助成事業 学術変革領域研究「学術研究支援基盤形成」コホート・生体試料支援プラットフォーム・生体試料による支援活動より、研究利用に関する包括的な同意を得て収集、保管されている神奈川県立がんセンターの膵がん患者さん(40名)と横浜市立大学附属病院の健常者(40名)の血清を生体試料支援プラットフォームの依頼をもとに各機関より直接提供してもらい、本研究対象者となる膵がん患者、健常者の糞便中および唾液中で変動していた代謝産物が血清中でも変動しているかを確認します。
研究期間	実施許可日～2026年3月30日(登録締切日:2025年3月30日)
研究に用いる試料・情報の種類	試料:血清 カルテ情報:診断名、人種、年齢、性別、併存疾患、治療方法、予後、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査)
バイオバンクから提供する情報の種類	年齢、性別、検体採取年月日
この研究についての問い合わせおよびこの研究への利用を拒否する場合の連絡先: 横浜市立大学附属病院 バイオバンク室 電話:045-787-2800 メール:sentanbb@yokohama-cu.ac.jp	